



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月27日

上場会社名 パレモ・ホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 2778 URL <http://www.palemo.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 福井 正弘
問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理担当兼（氏名） 笹野 信行（TEL）052-581-6800
経理管理部長
半期報告書提出予定日 2024年10月4日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年2月21日～2024年8月20日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	7,834	△6.9	262	△42.2	249	△42.9	105	△79.3
2024年2月期中間期	8,412	△9.1	454	7.4	437	△10.0	508	10.2

（注）包括利益 2025年2月期中間期 105百万円（△79.3%） 2024年2月期中間期 508百万円（10.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	8.76	7.25
2024年2月期中間期	42.32	35.05

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	7,962	1,733	21.6
2024年2月期	8,426	1,642	19.3

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 1,720百万円 2024年2月期 1,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年2月21日～2025年2月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,370	△3.6	365	0.7	305	△9.3	175	△57.5	14.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期中間期	12,051,384株	2024年2月期	12,051,384株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	24,808株	2024年2月期	24,577株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年2月期中間期	12,026,659株	2024年2月期中間期	12,027,159株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明会資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年10月1日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については事前にT D n e t 及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2024年 2 月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 55,000.00	円 銭 55,000.00
2025年 2 月期	—	—			
2025年 2 月期(予想)				55,000.00	55,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより景気は緩やかな回復基調となりました。その一方で、中東・ウクライナなどの地政学リスクの長期化や不安定な為替変動のほか、原材料価格の高騰による物価上昇や金利の上昇など、依然として景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

当社グループが属する専門店業界におきましては、コロナ禍を経て、サステナビリティの観点からもシーズンレス商品を増やすことで、気候変動に対応した品揃えにシフトし在庫抑制を図るなど、過剰供給への対応が進む傾向となりました。また、消費行動はリアル店舗での購買が回復し、店頭販売だけでなく、OMO（デジタルとリアルの融合）対策としてのSNS活用の必要性も高まり、人材の確保と育成が課題となっております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、コロナ後の社会情勢の変化や当社が属する専門店業界を取り巻く競争状況の変化も踏まえ、新たな3カ年の「新中期経営計画」に取り組むことで、安定的な収益の2本柱体制（アパレル、雑貨）を確立させるとともに、成長モデルの再構築に向けた取り組みを推し進めるなど、企業価値の向上を目指しております。

当中間連結会計期間におきましては、全体的に高めの気温推移となり、西日本中心に年間猛暑日最多記録を更新するなど、全国的な猛暑となりましたが、6月の梅雨前線と8月の台風の影響から大雨となる地域も見られ、客数が伸び悩む傾向となりました。アパレルにおきましては、猛暑効果によりカットソーやブラウスなどの夏・盛夏物商品の販売が拡大したほか、雑貨におきましても、300円均一雑貨ショップの「イルーシー300」で、紫外線防止対策や冷感素材などの機能性商品を中心に猛暑対応の夏シーズン商品が販売好調となり、既存店売上高前年比も上昇傾向となりました。しかしながら、消費者の節約志向の高まりや前年の新型コロナウイルス感染症5類移行後の外出需要拡大の反動もあり、期間累計では既存店前年の売上高には届かない状況となりました。

以上のような状況から、全社の既存店売上高前年比は、96.1%となりました。店舗の出退店におきましては、新規に2店舗を出店し、15店舗を退店した結果、当中間連結会計期間末の店舗数は、264店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は78億34百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益2億62百万円（前年同期比42.2%減）、経常利益は2億49百万円（前年同期比42.9%減）、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、営業活動から生じる損益が継続して赤字であり、その固定資産簿価を回収できないと判断した店舗について、1億43百万円の減損損失を計上したことにより1億5百万円（前年同期比79.3%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は79億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億64百万円減少しました。これは主に、季節的要因による預け金2億61百万円が増加したものの、現金及び預金4億38百万円の減少、減損損失の計上等による建物（純額）1億46百万円、工具、器具及び備品（純額）27百万円の減少によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は62億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億54百万円減少しました。これは主に、借入金4億85百万円の返済によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は17億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上に伴う利益剰余金1億5百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、2024年9月17日に公表しております「2025年2月期第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月20日)	当中間連結会計期間 (2024年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,945,061	2,506,537
売掛金	161,647	194,272
預け金	613,940	875,356
商品	1,648,788	1,587,956
貯蔵品	21,812	21,119
1年内回収予定の差入保証金	183,730	125,947
その他	56,865	40,137
流動資産合計	5,631,845	5,351,327
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	684,668	537,759
工具、器具及び備品(純額)	88,414	60,711
有形固定資産合計	773,082	598,471
無形固定資産		
ソフトウェア	33,867	20,478
ソフトウェア仮勘定	-	11,000
その他	541	541
無形固定資産合計	34,409	32,019
投資その他の資産		
投資有価証券	4,800	4,800
長期前払費用	19,264	14,773
差入保証金	1,852,109	1,828,150
繰延税金資産	114,696	136,495
その他	116	64
貸倒引当金	△3,855	△3,855
投資その他の資産合計	1,987,131	1,980,428
固定資産合計	2,794,623	2,610,920
資産合計	8,426,469	7,962,247

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年2月20日)	当中間連結会計期間 (2024年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	699,047	567,508
電子記録債務	1,779,281	1,811,307
設備関係電子記録債務	4,279	11,253
短期借入金	1,875,991	1,472,622
1年内返済予定の長期借入金	1,041,473	959,757
未払金	136,155	104,635
未払費用	473,415	479,241
未払法人税等	12,855	6,212
未払消費税等	36,287	89,332
預り金	89,506	116,680
賞与引当金	42,800	43,682
資産除去債務	52,101	33,904
その他	3,120	7,304
流動負債合計	6,246,314	5,703,443
固定負債		
資産除去債務	528,968	517,330
長期未払金	8,554	8,115
固定負債合計	537,522	525,446
負債合計	6,783,836	6,228,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,234,642	2,220,067
利益剰余金	△700,098	△594,766
自己株式	△5,077	△5,110
株主資本合計	1,629,466	1,720,190
新株予約権	13,166	13,166
純資産合計	1,642,632	1,733,357
負債純資産合計	8,426,469	7,962,247

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
売上高	8,412,505	7,834,618
売上原価	4,009,778	3,701,246
売上総利益	4,402,727	4,133,372
販売費及び一般管理費	3,948,602	3,870,975
営業利益	454,124	262,396
営業外収益		
受取利息	9	43
仕入割引	1,614	1,397
債務勘定整理益	4,511	4,913
その他	627	580
営業外収益合計	6,762	6,934
営業外費用		
支払利息	20,700	19,238
支払手数料	30	30
その他	2,742	239
営業外費用合計	23,473	19,507
経常利益	437,413	249,824
特別利益		
受取補償金	83,000	2,496
特別利益合計	83,000	2,496
特別損失		
固定資産処分損	4,233	6,506
減損損失	20,177	143,967
賃貸借契約解約損	1,956	12,101
特別損失合計	26,367	162,575
税金等調整前中間純利益	494,046	89,746
法人税、住民税及び事業税	6,499	6,212
法人税等調整額	△21,428	△21,799
法人税等合計	△14,928	△15,586
中間純利益	508,974	105,332
親会社株主に帰属する中間純利益	508,974	105,332

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
中間純利益	508,974	105,332
中間包括利益	508,974	105,332
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	508,974	105,332
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月21日 至 2023年8月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	494,046	89,746
減価償却費	114,118	92,293
減損損失	20,177	143,967
長期前払費用償却額	8,356	6,404
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△60	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	800	882
受取利息及び受取配当金	△9	△43
支払利息	20,700	19,238
支払手数料	30	30
受取補償金	△83,000	△2,496
補助金収入	△5	-
固定資産処分損益(△は益)	3,823	3,471
売上債権の増減額(△は増加)	△359,628	△294,041
棚卸資産の増減額(△は増加)	△86,267	61,524
仕入債務の増減額(△は減少)	248,046	△99,513
その他	△5,302	105,970
小計	375,825	127,434
利息及び配当金の受取額	9	43
利息の支払額	△31,660	△28,468
雇用調整助成金の受取額	1,170	-
補償金の受取額	83,000	2,496
補助金の受取額	5	-
法人税等の支払額	△13,327	△12,855
法人税等の還付額	330	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	415,354	88,650
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,905	△28,302
無形固定資産の取得による支出	△508	△13,476
従業員に対する貸付金の回収による収入	263	207
長期前払費用の取得による支出	△9,996	△2,753
差入保証金の差入による支出	△58,936	△23,421
差入保証金の回収による収入	102,598	88,526
その他	△46,074	△48,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,558	△27,452
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△474,009	△403,369
長期借入金の返済による支出	△96,027	△81,716
配当金の支払額	△14,578	△14,575
支払手数料の支払額	△30	△30
自己株式の取得による支出	△33	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△584,677	△499,722
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△217,881	△438,523
現金及び現金同等物の期首残高	3,044,721	2,945,061
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,826,840	2,506,537

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。